

DX70シリーズ 7MHz、3.5MHz帯の周波数拡張について

アルインコ（株）電子事業部サービス課

2009年の7MHz帯拡張に合わせ、本機のバンドプランを日本のものから欧州のアマチュア無線用バンドプランに変更することで広いバンドにQRVが可能になります。

方法：はんだごてとプラスドライバー、同軸ケーブルの網線の切れ端が必要です。

無線機を電源から外し、同梱の説明書P.8の図を参照しながらフロントユニットを外します。次にフロントユニットの廻りにあるビス4つを外し、基板の端に下の写真のようなランドが並ぶ箇所を見ます。DX-70はバージョンにより、1.9MHz帯の拡張がなされているものと居ない物の2種類が存在します。いずれの場合も、下記の説明に従い、最終的に写真のようにCのチップだけが基板のA列に残るようにしてください。VFOが使えなくなるなど業務機用に設計されたモードに入り、最悪の場合無線機が壊れる場合がありますからG側の列のI～Nは絶対に触らないで下さい。G列の部品配置はバージョンによって変わり、お手許の無線機とは違う場合があります。作業後は半田くずが隣のランドに飛ぶなどしてショートしていないか、念入りに確かめてください。

1.9MHz 拡張無し・・・Eのランドのみジャンパーチップ（導線代わりの部品）が半田付けされていますので、半田部分に同軸ケーブルの網線を当てながら、はんだごてで網線に吸い取らせるようにしてチップ部品を外します。次にCのランドに外した部品を付けて、ブリッジします。ケースを再組み立てした後、FUNCボタンを押しながら電源を入れてリセットしてください。部品を紛失した場合は、ジャンパー線などで代用してください。

1.9MHz 拡張有り・・・C,E両方のランドが半田ブリッジされています。このときはEのチップ部品のみを上記の要領で削除してから同様にケースを組み立て、リセットを行ってください。

拡張後の欧州向けハムバンドプラン：(バージョンにより若干差があります)

1.8000 to 1.9999MHz / 3.5000 to 3.9999MHz / 7.0000 to 7.2999MHz
10.1000 to 10.1499MHz / 14.0000 to 14.3499MHz / 18.0680 to 18.1679MHz
21.0000 to 21.4499MHz / 24.8900 to 24.9899MHz / 28.0000 to 29.6999MHz

